



第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京都市長	H 20 年 12 月 10 日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市左京区吉田本町36番地の1	氏名(法人にあっては、名称及び代表者名 記名押印又は署名) 国立大学法人 京都大学 学長 松本 紘 電話 075-753-7531

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。

特定建築物の名称	iPS細胞研究拠点施設		
特定建築物の所在地	京都市左京区聖護院川原町53番地		
特 定 建 築 物 の 概 要			
設計者の氏名	国立大学法人 京都大学 施設環境部施設整備課 課長 小西正男		
設計者の住所	京都市左京区吉田本町36番地の1		
工事種別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築		
予定年月日	工事着工予定年月日	平成 21年	1月 31日
	工事完了予定年月日	平成 22年	3月 31日
構造	鉄筋コンクリート造	階	地上 5 階
		数	地下 1 階
敷地面積	63,774.72 平方メートル	高さ	19.90 メートル
建築面積	2,146.25 平方メートル	床面積	11,972.68 平方メートル (平方メートル)
用途別床面積	住宅		
	ホテル等		
	病院等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事務所等		
	学校等	11,972.68 平方メートル	
	飲食店等		
	集会所等		
工場等			

温室効果ガス排出量の削減を図るための措置

■ 外壁, 屋根, 床の断熱	(概要) 外壁は、現場発泡ウレタン(t30)、屋根は、ポリスチレンフォーム(t30)を使用
■ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概要) Low-Eペアガラスの使用
■ 自然エネルギーの直接利用	(概要) 事務系諸室にて、昼光利用したセンサー制御の照明計画を実施



<input type="checkbox"/> 自然エネルギーの変換利用	(概 要)
<input checked="" type="checkbox"/> エコマテリアルの利用	(概 要) 再生クラッシュランなどの再資源化材料を使用
<input checked="" type="checkbox"/> 緑化	(概 要) 屋根の一部に屋上緑化を実施し、敷地内に緑地を配置
<input type="checkbox"/> 雨水利用	(概 要)
<input checked="" type="checkbox"/> オゾン層保護	(概 要) ノンフロンタイプの断熱材を使用
<input checked="" type="checkbox"/> 長寿命化	(概 要) 外壁仕上は、タイルを使用
<input type="checkbox"/> その他	(概 要)
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	
連 絡 先	担 当 部 署
	担 当 者 氏 名
	住 所
	電 話 番 号
設計者の住所及び氏名の公表について	
<input checked="" type="checkbox"/> 公表可 <input type="checkbox"/> 公表不可	

注1 該当する□に、レ印を記入してください。

- 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。
- 用途別床面積の用途(住宅を除く。)とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準(平成11年3月30日通商産業省, 建設省告示第1号)別表第1に掲げるものとします。
- 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。
- エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料, リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。